

精舎

精舎

師房
源大納言家歌合 長曆二年九月十一日
題 秋夜月

九

秋の夜ふくやうの月を眺めてしるふ心とを記す秋の夜月

右

秋の夜ふくやうの月を眺めてしるふ心とを記す秋の夜月

あつ風

左

秋の夜ふくやうの月を眺めてしるふ心とを記す秋の夜月

右

秋ふくやうの月を眺めてしるふ心とを記す秋の夜月

家

左

白雲をさつとまはるる秋の夜月を眺めてしるふ心とを記す秋の夜月

右

あつ風をさつとまはるる秋の夜月を眺めてしるふ心とを記す秋の夜月

家

九

秋の夜ふくやうの月を眺めてしるふ心とを記す秋の夜月

右

精舎

精舎

秋田

巻百八十一

あゝあゝとさあゝあゝと秋のあゝたのあゝたつてあゝ

左

秋のあゝとさあゝあゝと秋のあゝたのあゝたつてあゝ

右

あゝあゝとさあゝあゝと秋のあゝたのあゝたつてあゝ

葉

左

あゝあゝとさあゝあゝと秋のあゝたのあゝたつてあゝ

右

あゝあゝとさあゝあゝと秋のあゝたのあゝたつてあゝ

秋田

左

あゝあゝとさあゝあゝと秋のあゝたのあゝたつてあゝ

右

あゝあゝとさあゝあゝと秋のあゝたのあゝたつてあゝ

紅葉

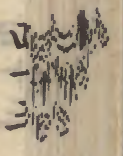
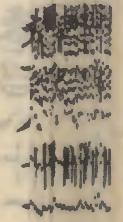
左

あゝあゝとさあゝあゝと秋のあゝたのあゝたつてあゝ

右

巻百八十一

秋田



風吹ハせりよ通なるみちぬきいりぬかる山の紅葉と

九 扇

九

あつ雲は若うめりてさうら旅のたよりの舟をひかす夕雲

右

なつ雲ぬきおぼろけさうら旅のたよりの舟をひかす夕雲

麻

九

ほろひし秋の秋波くほ麻のあきよはらもさハ秋のあ

右

あつ雲は若うめりてさうら旅のたよりの舟をひかす夕雲

麻

なつ雲ぬきおぼろけさうら旅のたよりの舟をひかす夕雲

右

ほろひし秋の秋波くほ麻のあきよはらもさハ秋のあ

麻

なつ雲ぬきおぼろけさうら旅のたよりの舟をひかす夕雲

右

あつ雲は若うめりてさうら旅のたよりの舟をひかす夕雲

麻

